

Bridge^{vol.9}

KINJO GAKUIN UNIVERSITY Parents' Association Report
金城学院大学 父母会会報 [ブリッジ9号] 2013.7

Interview
2015年度の実施に向けて
教育改革を推進

教務部長 / 薬学部

青柳 裕教授

2015年度の実施に向けて 教育改革を推進

設立から60余年、「強く、優しく。」を教育スローガンに掲げ、キリスト教精神に基づく女性のための理想的な教育を追求してきた金城学院大学。根底に流れる建学の精神は変わらぬものの、それを具現化するために手法や環境を、時代の流れに合わせて柔軟に変化させてきました。現在も2015年の実施に向けて、教育の基盤となる共通教育科目を中心に、カリキュラムや学習方略、教員たちの意識など様々な観点で教育改革を推進中。その内容や狙いを教務部長を務める青柳裕薬学部教授にお話を伺いました。



Bridge Interview

教務部長／薬学部
薬学博士／薬剤師／
公認スポーツファーマシスト

青柳 裕教授

Yutaka Aoyagi

- 学位：博士（薬学）
- 1985年、東京薬科大学男子部薬学科卒業、1987年、同大学院薬学専攻博士前期課程修了。民間製薬会社研究員、コロラド州立大学化学科博士研究員、東京薬科大学准教授などを経て、2011年4月、本学薬学部教授に就任。
- 所属学会・団体／日本薬学会、日本薬学会医薬化学部会、日本化学会、アメリカ化学会、日本生薬学会、日本薬剤師会、日本医学教育学会

教育改革の基本方針とは

現在大学が進めている
教育改革の概要について
ご説明ください。

青柳教授（以下敬称略／青柳） 本学は2011年度に、学部学科問わず全学生が履修する重要な科目群『共通教育科目』の設定を行い、新しい科目を設置しました。新設科目の一例を挙げると、本学の建学の精神を学ぶ『金城アイデンティティ科目』があります。「キリスト教」「国際」「女性」の3つの科目区分を設けて全31の授業科目を設け、このうちいくつかの講義では、3〜4人の教員が様々な事例を取り上げながらオムニバス形式の講義を行っています。

それから、今までは座学中心の学習が多かったのですが、問題解決型の学習方略を重視して『アクティブ・ラーニング科目』も新たに配置しました。教員が一方的に教えるのではなく、学生が主体となって学ぶ能動的な学習スタイルです。アクティブ・ラーニング科目には「プロジェクト」「ボランティア」「異文化体験」の3つのカテゴリーがあり、それぞれの中から学生がテーマを選んで計画、実行、振り返り、改善というPDCA (Plan-Do-Check-Action) のサイクルを実践していきます。これら2011年度の改定で新設した科

目は、いずれも魅力的ですが、2年間実施してきた中で改善すべき点が出てきました。今回はそれらを修正して、さらに充実させるための取り組みとなります。共通教育科目の教育理念、ラーニングアウトカム、共通教育科目を通して『身につくから』といったものを詰めていきながら、既存科目をさらに充実させていったり、必要であれば新しい科目も配置していきます。

さらに、今回の改革では「大学生としてあるべき学習態度の養成」も、大きなテーマとして掲げています。自ら学ぶ姿勢や技術を養うことを目的に、学習方法に新たな手法やツールを取り入れていく考えです。

教育改革にあたっては、どのような方針ですか？

青柳 今回の教育改革に向けて、2012年12月に大学教務委員会の下部組織として『共通教育委員会』を発足しました。教務部長の他、学長補佐、宗教主事、情報教育科目委員会委員長、S & E教育科目委員会委員長、キャリア開発教育科目委員会委員長、教職課程委員会委員長、言語センター長、国際交流センター長、そして教養基礎科目を担当する先生や、履修支援センター職員が委員に名を連ねています。各々の立場から意見を述べながら、検討を進めています。

能動型学習を応援する 環境づくり

大学生として
あるべき学習態度とは
どういった姿でしょうか。

青柳 能動型学習というのがひとつあります。教員から教わるのではなく、情報収集から処理、そしてアウトプットまですべて自分で行う、成人教育理論に則った学習スタイルです。実際に社会が求めているのは、能動型の人間です。日本の多くの大学が抱えているテーマだと思えますが、特に本学の場合、教育スローガンの『強く、優しく。』を体現できる女性を

養成するためには、自ら考えて行動する力、客観的に物事を分析する力を育んでいかなければなりません。

しかし、高校まで受動型学習が中心で、やもすると大学入試のテクニックを学ばされてきた学生に、大学に入っていきなり能動型学習をしろといつても、たいへん難しいものがあります。そこで今回の教育改革では、初年次教育の見直しも検討課題のひとつに挙げています。今、その方向性として考えているのが、上級生が下級生の学習指導を担当する『屋根瓦方式』という学び方です。まだ学び方のわからない1年生に、年齢が近くてフレンドリーに話しやすいひとつ上の先輩が付いて、学習の進め方などをアドバイスする全国的にも稀な方式です。本学薬学部では、すでに薬学PBLという授業科目に取り入れており、効果を上げています。この問題解決型学習（PBL）を全学部学科に広げていくために、今年度中にワークショップを開催する予定です。

能動型学習を推進するための
環境整備という点では、
他にも計画はありますか？

青柳 2015年度の教育改革の実施に先立ち、今年の秋に『金城学院大学ラーニングポータル』を更新します。いわゆるネットワークを使った学習マネジメントシステムのことです。現在は『Moodle（ムードル）』というシステムを活用しています。学生がインターネットを通



習時間の増加を狙っています。
この他、現在建設中の新校舎の講義室のうち、約半数は机が可動式になると聞いています。学生同士が向き合ってディスカッションしたり、少人数のグループで研究学習に取り組んだりなど、これも様々な学習スタイルに柔軟に対応していくための環境整備といえます。

教員の意識改革に向けて

教員自身の考え方や
授業の取り組み方などは
どう変わっていくのでしょうか。

青柳 本学には、非常勤も含めて700人ほどの教員がいます。全員、建学の精神や教育スローガンを理解し、学生の学びたいという気持ちに寄り添っていきたくと思っています。ただ、熱心に教育指導をして、学生に理解してもらえたと感じても、実はそうではないことが多々あります。教育現場では、昔から「教授の錯覚」といわれてきた問題です。学習理解度に対する教員の感触と学生の実態とのズレを無くすために、今年の秋から「オーディエンス・レスポンスシステム」と呼ばれる双方向コミュニケーションシステムを導入します。教員が授業で課題を出し、回答を瞬時に集めるシステムで、学生の理解度をその場でつか

して教員と連絡を取り合ったり、教材のダウンロードや課題の提出などに利用しているのですが、この秋、使いやすさが向上したクラウド型学習システム『Manaba(マナバ)』を導入します。Manabaにはポートフォリオ機能が付き、これまで学んできた内容を学生個人ごとに残していくことができます。今までの自分を振り返りながら成長を実感することは、学ぶ楽しさや意欲を刺激し、能動型の学習につながっていくものと期待しています。

また、Manabaの導入によって授業外学習を促進したいとも考えています。単位の実質化(※1)を厳密に進めるためには、自宅予習・復習や課題などに取り組み、学習時間を増やさなければなりません。学外でも勉強できるインフラを整備することで、授業外学

青柳 単位制度の実質化に向けて授業回数(半期15回)を厳守し、それにより、祝日の月曜日を授業に充てなければならぬケースもでてきます。お子さんと一緒に過ごす時間も犠牲にしてしまうことがあります。

ご家庭でのご指導、ご配慮を

教育改革を進めるにあたり、保護者の皆様へのご協力をお願いやご要望などがありましたらお聞かせください。

※1 大学設置基準では「単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし」とされている。しかし、一般的に大学が配置する授業時間は1単位あたり45時間に満たないため、不足時間を授業外学習によって補う必要がある。

キャリア支援センターが行う、今後の就職関連ガイダンス&セミナー【2013年度】

3年生対象(薬学部を除く)	就職ガイダンス(第5回)※1	9/23(月)~27(金)※2
	求職登録カード・自己分析シートの提出	9/26(木)・27(金)、9/30(月)~10/11日(金)※3
	総合職希望者対象ガイダンス	10月上旬
	就職ガイダンス(第6回)※1	10/14(月)~17(木)
	Web筆記試験対策講座[基礎編②③](企業)	10/18(金)・10/21(月)
	就職総合テストvol.2	10/24(木)
	OG懇談会(企業)	10/24(木)
	公務員・教員 就職ガイダンス(第2回)	10/25(金)
	日本経済新聞活用講座	10/25(金)
	ご父母向け就職説明会	10/26(土)
	就職ガイダンス(第7回)※1	10/28(月)~31(木)
	自己表現講座	11/9(土)
	グループ別ガイダンスvol.1	11/11(月)~22(金)※3
	Web筆記試験対策講座[応用編①②](企業)	11/15(金)・18(月)
	就職ガイダンス(第8回)※1	11/18(月)~21(木)
	グループ別ガイダンスvol.2	12月中旬~3月中旬※4
	OG懇談会(幼・保・小)	12/14(土)
学内企業セミナー(管理栄養士)	12/14(土)	
就職キックオフセミナー(企業)	1/21(火)	
学内企業セミナー(企業)	1/21(火)~22(水)、2/4(火)~7(金)	
学外合同企業セミナー(企業)	2/10(月)	
就職ガイダンス(幼・保・小)(第1回)	3月上旬	
就職ガイダンス(幼・保・小)(第2回)	4年次5月中旬	
教員採用試験説明会(教員)	4年次5月中旬	
保育士就職対策模擬試験(公務員保育士)	4年次5月中旬	
公務員・教員試験直前面接練習(公務員・教員)	未定	

対象 5年生 学部	就職ガイダンス(第3回)	8/1(木)~2(金)
	就職ガイダンス(第4回)	11/21(木)
	学内企業セミナー	12/16(月)・12/21(土)

※1: 幼稚園・保育園・小学校への就職希望者を除く ※2: 9/25(水)を除く ※3: 土日を除く ※4: 随時開催



キャリア・アップ講座

就職対策の講座、人気の資格対策が満載。学生時代にいろいろなことにチャレンジしてください。

9月募集	申込期間: 9/24(火)~26(木)
企業試験対策	○企業就職筆記試験対策講座(トレーニングコース)
	○SPI対策講座(自宅学習DVD及びテキスト)[秋期対策コース]
	○ES・面接で活かす 自己PR・志望動機作成講座 [業界研究・職種研究コース][自己分析コース]
	○就職試験のための書類審査対策講座 [履歴書の書き方、美しい文字・手紙のビジネスマナーコース][エントリーシート対策コース]
公務員	○グループディスカッション対策講座
	○面接対策講座
	○就活メイク
12月募集	申込期間: 12/2(月)~4(水)
企業試験対策	○SPI対策講座(自宅学習DVD及びテキスト)[冬期直前対策コース]
	○「就職活動で自分に克つ!」一般常識を身につける講座(自宅学習DVD及びテキスト)
	○就活のためのよくわかる基礎学力講座(自宅学習DVD及びテキスト)
	○就活のためのよくわかる「基礎学力」養成講座
教員	○教員採用試験対策講座(教養試験コース)[小学校全科コース]
公務員	○公務員試験 一般教養試験対策講座[直前コース]
福祉	○サービス介助士準2級検定取得講座[春休みコース]
P C	○Word 2010 スペシャリスト(基礎)試験対策講座[春休みコース]
	○Excel 2010 スペシャリスト(基礎)試験対策講座[春休みコース]

研究トピックス
海外研修助成費をいただいで

大学の研究から、学生のクラブ・サークルまで。父母会はさまざまな活動をサポートしています。

ベルファストで開催された国際翻訳異文化学会に参加して



文学部
英語英米文化学科
水野 真木子 教授
専門分野: 言語学・社会学

本学父母会海外研修助成費により、2012年7月24日から27日にかけて、イギリス北アイルランドのベルファストにおいて開催された第4回IATIS国際翻訳異文化学会(The International Association for Translation and Intercultural Studies)に参加し、これまでの研究成果を発表する機会を得ることができました。この学会は、翻訳・異文化研究の分野における国際協力を促進することを目的とし、3年に一度、国際会議を開催しています。今年度は、ベルファストの歴史的建造物で観光の名所ともなっているクイーンズ大学が会場で、本会議で4件の基調講演が行われるとともに、4日間にわたり、7会場でのパラレル・セッションで230名ほどの研究者による研究発表が行われました。

私は“Lay Participation in Criminal Procedures and its Implications to Court Interpreting in Japan”のタイトルで研究発表を行いました。私の研究分野は「コミュニティ通訳」で、会議通訳やビジネス通訳とは異なった、司法や医療、教育、行政といった暮らしの中の通訳に関わる諸問題を解明することを中心テーマにしています。今回は、過去3年ほど携わってきた法廷通訳の言語分析をテーマに、科研費プロジェクトの一環として2011年に行っ

た法廷通訳の実験結果の分析について発表しました。外国人が被告人となる裁判員裁判で、法廷通訳人の訳語や訳出表現の選択によって、裁判員の心証形成や量刑判断に影響が及ぶかどうかという点が、主要な分析ポイントでした。

日本では2009年に裁判員制度が導入され、一般市民が裁判員として裁判に参加するようになりました。プロの裁判官とは異なり、裁判員は事件の背後にある状況や人の心の状態を意識しやすいので、通訳人の訳し方に影響を受けやすいという懸念があります。実際にどのような影響が生じるのかを検証していくことが、不公正な裁判の防止につながります。欧米やオセアニアの国々を中心に、法廷通訳の言語研究は活発に行われてきていますが、日本での研究は最近始まったばかりです。

今回の学会では、法廷通訳に関する研究は1つのスロットにまとめられており、研究者同士、それぞれの成果を互いにシェアすることが容易になっていました。日本で私のような言語分析を行っている研究者は少ないし、日本の研究については海外の研究者にあまり知られていません。このような場に参加することで、日本の研究について世界に向けて発信することができましたし、海外の研究者たちからもそれが求められていることもわかりました。今後、研究成果についてなるべく英語で論文を執筆することにより、海外の研究者にも読んでもらえるようになる必要性も強く感じました。そのため、この研究の成果は英文でまとめ、『金城学院大学論集』社会科学編第9巻第2号で発表しました。父母会から助成をいただき、このような貴重な研究活動の機会を得られたことは本当に有り難く、心より感謝申し上げます。これからも研究に励み、新たな成果を生み出していきたいと思っています。



クイーンズ大学キャンパス



会場風景

予算及び決算につきまして、主な点を説明します。

2012年度決算について

すべての事業につきまして、予算内で実行することができました。就職が厳しくなっている情勢に対応するため、就職支援及び意識啓発のための助成や、学生が学習成果を公表するための助成をしております。

2013年度予算について

昨年度、学生キャリア教育助成費を増額して作成した先輩のアドバイスを集めた「アドバイスブック」を、キャリア支援の充実のため引き続き行ってまいります。また、年々増加している地区別懇談会参加者への対応として、地区別懇談会助成費の増額が承認されました。

◎収入の部	2012年度収支決算			2013年度収支予算		
	決算額	予算額	増減	2013年予算額	2012年予算額	増減
前年度繰越金	38,025,137	38,025,137	0	33,242,327	38,025,137	△ 4,782,810
入会金 7,000円	8,834,000	8,834,000	0	9,030,000	8,834,000	196,000
会費 12,000円	65,053,500	65,952,000	△ 898,500	65,388,000	65,952,000	△ 564,000
雑収入 預金利息	14,487	100,000	△ 85,513	100,000	100,000	0
合計	111,927,124	112,911,137	△ 984,013	107,760,327	112,911,137	△ 5,150,810
◎支出の部	決算額	予算額	増減	2013年予算額	2012年予算額	増減
学生教育助成費	4,495,772	5,000,000	△ 504,228	4,500,000	5,000,000	△ 500,000
学生キャリア教育助成費	14,730,000	14,730,000	0	14,730,000	14,730,000	0
学生活動助成費	11,148,440	11,314,400	△ 165,960	11,248,600	11,314,400	△ 65,800
学生指導助成費	2,068,998	3,297,600	△ 1,228,602	3,269,400	3,297,600	△ 28,200
教育研究助成費	12,072,295	12,389,000	△ 316,705	12,439,000	12,389,000	50,000
教員研修助成費	3,209,281	3,931,260	△ 721,979	3,600,000	3,931,260	△ 331,260
事務研修助成費	1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	1,600,000	0
地区別懇談会助成費	2,784,733	3,000,000	△ 215,267	3,500,000	3,000,000	500,000
卒業記念事業費	4,000,000	4,000,000	0	4,000,000	4,000,000	0
環境整備助成費	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	0
父母会活動費	7,208,783	8,900,000	△ 1,691,217	8,900,000	8,900,000	0
学生施設建設助成積立金	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	0
周年事業積立金	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	0
雑費	366,495	1,000,000	△ 633,505	1,000,000	1,000,000	0
予備費	0	28,748,877	△ 28,748,877	23,973,327	28,748,877	△ 4,775,550
次年度繰越金	33,242,327	—	33,242,327	—	—	—
合計	111,927,124	112,911,137	△ 984,013	107,760,327	112,911,137	△ 5,150,810
◎特別会計の部	組入額					
周年事業積立金	11,000,000					
学生施設建設助成積立金	14,000,000					

今年度も夏休みに地区別懇談会を開催します。

例年どおり4会場で開催する予定です。大学の現状や当該地域における就職状況の説明の後、就職、教務、学生生活に関するご相談などを個別に受け付けます。下記の地区の方々には、別途ご案内をお送りしておりますので、お申込のうえご出席ください。なお、開催日程は以下の通りです。

四日市	四日市都ホテル	8月24日(土)	13:30~16:00
岐阜	岐阜グランドホテル	8月31日(土)	13:30~16:00
浜松	グランドホテル浜松	9月7日(土)	13:30~16:00
金沢	金沢都ホテル	9月14日(土)	13:30~16:00

総会報告

去る2013年6月5日(水)大学にて父母会総会が開催され、2012年度の事業報告・決算、2013年度の事業計画・予算などが承認されました。

2012年度事業報告

父母対象 大学説明会 ■2012年4月2日(月)	【内容】 <input type="checkbox"/> キリスト教教育について <input type="checkbox"/> 学生生活について <input type="checkbox"/> 教務上の諸事項について <input type="checkbox"/> キャリアアップ講座について <input type="checkbox"/> 大学父母会の活動の協力について
役員会 ■2012年5月16日(水)	【役員会】 総会審議事項の確認 <input type="checkbox"/> 2011年度事業報告 <input type="checkbox"/> 2011年度会計報告 <input type="checkbox"/> 2012年度役員・委員候補者 <input type="checkbox"/> 2012年度事業計画 <input type="checkbox"/> 2012年度予算 教育懇談 【歓送迎会】 新旧役員及び大学役職者の歓送迎会
総会 ■2012年6月6日(水)	【総会】 <input type="checkbox"/> 2011年度事業報告 <input type="checkbox"/> 2011年度会計報告 <input type="checkbox"/> 2012年度役員・委員候補者 <input type="checkbox"/> 2012年度事業計画 <input type="checkbox"/> 2012年度予算 【全体説明会】 <input type="checkbox"/> 大学の現状報告 <input type="checkbox"/> 就職状況について 【講演会】 演題:「経済学の考え方」 講師:学長 奥村 隆平 氏 【学科別懇談会】 学科ごとに教員との懇談
委員との 懇談会 ■2012年7月19日(木)	【内容】 講演:「被服の専門を生かした社会貢献活動」 講師:生活環境学部 生活環境学部教授 青山 喜久子 氏 【懇談会】 父母会役員・大学役職者とクラス委員との懇談会
地区別懇談会 ■浜松: 2012年8月25日(土) ■岐阜: 2012年9月1日(土) ■四日市: 2012年9月8日(土) ■金沢: 2012年9月15日(土)	【概要】 <input type="checkbox"/> 大学の教育方針・近況等説明 <input type="checkbox"/> 学生生活上の説明 <input type="checkbox"/> 個別懇談(成績関係、就職関係、その他) 【出席者】 <input type="checkbox"/> 浜松 …… 父母・学生 121名、大学側21名 <input type="checkbox"/> 岐阜 …… 父母・学生 143名、大学側23名 <input type="checkbox"/> 四日市 …… 父母・学生 145名、大学側20名 <input type="checkbox"/> 金沢 …… 父母・学生 13名、大学側 6名
定期懇談会 ■2012年12月6日(木)	【議題等】 <input type="checkbox"/> 大学の近況報告 <input type="checkbox"/> 今後の父母会活動について <input type="checkbox"/> 教育懇談
役員会 ■2013年2月14日(木)	【議題等】 <input type="checkbox"/> 今年度父母会活動の総括 <input type="checkbox"/> 卒業記念品について <input type="checkbox"/> 教育懇談
役員会 ■2013年3月18日(月)	【議題等】 次年度日程について

2013年度事業計画

父母対象 大学説明会 ■2013年4月1日(月)	【内容】 <input type="checkbox"/> キリスト教教育について <input type="checkbox"/> 学生生活について <input type="checkbox"/> 教務上の諸事項について <input type="checkbox"/> キャリアアップ講座について <input type="checkbox"/> 大学父母会の活動の協力について
役員会 ■2013年5月24日(金)	【役員会】 総会審議事項の確認 <input type="checkbox"/> 2012年度事業報告 <input type="checkbox"/> 2012年度会計報告 <input type="checkbox"/> 2013年度役員・委員候補者 <input type="checkbox"/> 2013年度事業計画 <input type="checkbox"/> 2013年度予算 教育懇談 【歓送迎会】 新旧役員及び大学役職者の歓送迎会
総会 ■2013年6月5日(水)	【総会】 <input type="checkbox"/> 2012年度事業報告 <input type="checkbox"/> 2012年度会計報告 <input type="checkbox"/> 2013年度役員・委員候補者 <input type="checkbox"/> 2013年度事業計画 <input type="checkbox"/> 2013年度予算 【全体説明会】 <input type="checkbox"/> 大学の現状報告 <input type="checkbox"/> 就職状況について 【講演会】 演題:「ショパンのメッセージ —「子犬のワルツ」「バラード第1番」他」の演奏と解説— 講師:文学部音楽芸術学科教授 馬場 マサヨ 氏 【学科別懇談会】 学科ごとに教員との懇談
委員との 懇談会 ■2013年10月18日(金)	【内容】 <input type="checkbox"/> 講演会 講師:国際情報学部・現代文化学部長 国際情報学部教授 小野 知洋 氏 【懇談会】 父母会役員・大学役職者とクラス委員との懇談会
地区別懇談会 ■四日市: 2013年8月24日(土) ■岐阜: 2013年8月31日(土) ■浜松: 2013年9月7日(土) ■金沢: 2013年9月14日(土)	【概要】 <input type="checkbox"/> 大学の教育方針・近況等説明 <input type="checkbox"/> 学生生活上の説明 <input type="checkbox"/> 個別懇談(成績関係、就職関係、その他)
定期懇談会 ■2013年12月6日(金)	【議題等】 <input type="checkbox"/> 大学の近況報告 <input type="checkbox"/> 今後の父母会活動について <input type="checkbox"/> 教育懇談
役員会 ■2014年2月13日(木)	【議題等】 <input type="checkbox"/> 今年度父母会活動の総括 <input type="checkbox"/> 卒業記念品について <input type="checkbox"/> 教育懇談
役員会 ■2014年3月18日(火)	【議題等】 次年度日程について

金城学院大学父母会 会長

社本 光永

今年度より父母会会長を務めさせていただきます社本と申します。

父母会の皆様におかれましては、いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は父母会の活動に深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。会員の皆様と父母会とを結ぶ架け橋といたしまして「Bridge」第9号をお届けいたします。

6月5日に開催されました総会には、お忙しい中多数の方々にご出席をいただき誠にありがとうございました。皆様のご協力によりまして、別頁に掲載しております議案につきまして、すべて原案通り承認いただきました。総会後には大学全体説明会、馬場マサヨ先生によるピアノ演奏と解説、そして学科別懇談会とすべてのプログラムが実りあるものでありましたことを大変喜んでおります。ご協力いただきました教職員の皆様にも心よりお礼を申し上げます。

現在、大学において金城学院キャンパスマスタープラン(KMP21)が進んでおります。予定では、来年春には大学キャンパスの中心エリアに新礼拝堂が、また、新校舎2棟については来年の春と秋にそれぞれ完成し授業が開始されると聞いております。キャンパスアメニティーが充実していく中で、学生たちが生き生きとしたキャンパスライフを送ることができることを心から願っておりますし、今後も安全の内に、KMP21が推進されますことを願ってやみません。

最後になりましたが、今後も父母会へのご支援を賜りますようお願いするとともに、会員皆様のなご一層のご健勝を心からお祈り申し上げます。ごあいさつに代えさせていただきます。

金城学院大学 学長

奥村 隆平

父母会の皆様には、学生に対する奨学金や課外活動への助成金をはじめ、本学の教育や研究に対し多大のご支援を頂き、心から感謝いたします。更には、2012年度父母会卒業記念品として、ソーラーウインド街路灯2基をご寄付いただき、キャンパスの整備に役立てることができました。今後は、金城学院キャンパスマスタープラン(KMP21)に基づき一層の整備を続けてまいります。

今後、大学としては、学生諸君の入学から卒業にいたるまで、さらに丁寧な指導に努めていきたいと思っております。また、学生諸君には金城学院大学で学んだことを大切に、就職面や資格取得面で怠りないようにしつつ、女性としての社会貢献はいかにあるべきかを常に考えていって頂きたいと思っております。

私は金城学院大学の大切な特色は、「福音主義キリスト教に基づく女子教育」と「森の中のキャンパス」であると考えています。第一の点について言えば、今後、世の中は少子高齢化でますます労働力が不足し、今以上に女性の社会進出が期待され、リーダーシップの取れる女性がさらに必要とされる時代になります。金城学院大学の教育スローガンは「強く、優しく。」ですが、広い教養、高い専門的知識、あるいは的確な技能など社会で生きる上での強みを持ちながら、隣人に対して愛をもって接することのできる優しさを身につけた女性を育成したいと思っております。

本学のもう一つの特色は、緑に包まれた「森の中のキャンパス」であるということです。キャンパス内に里山がある環境で学ぶことによって、自然との共生や自然環境の保護に目が向けられていくことでしょう。日本と世界の未来を考えると環境問題について無関心ではられません。この意味で本学は学びの場として理想的な環境を提供しているのです。

金城学院大学は、これまでキリスト教精神に基づく女性のための理想的な教育を追及してまいりました。これからもその歩みを続けてまいります。

学内トピックス

卒業記念品としてソーラーウインド街路灯を学内2ヵ所に寄贈。

2012年度の卒業記念品としてソーラーウインド街路灯を2基寄贈いたしました。太陽光と風力により充電を確保できる地球にやさしい街路灯です。日照の少ない日は風力発電機が充電を補完。太陽光のみの場合より安定した充電が可能です。クラシックゲート前とW10号館横に設置され、帰宅が遅くなる学生の安全に役立っています。



W10号館(薬学部棟)横



クラシックゲート前